

目標達成計画

作成日: 平成 28年 3月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (13)	フェイスシートがケアプランに反映されていない。	フェイスシートとケアプランを連動させてよりその人らしく過ごせるような支援を目指したい。	・フェイスシートに「関係者の意向」の欄を設け他職種からの意見も反映できるようにする。 ・ニーズを分かりやすく表記しフェイスシート(モニタリング結果)とケアプランを連動させた支援をしていく。	3ヶ月
2	35 (17)	自然災害(洪水、津波)などを想定した訓練が出来ていない。	自然災害(洪水、津波)を想定した避難訓練を実施する。	・次回、9月の避難訓練を行う際には垂直訓練を実施しどのように入居者の方を上への階に移動していくのかを考えていく。また、職員連絡網を活用できるように休日職員にも参加をして貰う。	6ヶ月
3	4 (3)	運営推進会議に入居者の方が参加できていない。	今後は運営推進会議に入居者の方に参加して頂く。	・体調なども考慮しながら入居者の方にも参加して頂く。	2ヶ月
4		年間の研修計画がない。	年間の研修計画を立てる。	・全ての研修を決めてしまうのは難しいが高齢者虐待や成年後見、身体拘束、感染症などの必ずしないといけない研修項目の計画を立てる。	12ヶ月
5		緊急時の意思確認が不十分。	緊急時の対応を本人・家族に確認し明確に書面に残す。	緊急時の対応(人工呼吸器の装着有無など)を本人・家族に再確認し書面に残す。ケアプランの確認の6か月に1回、希望の変更などはないか確認していく。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。